

05 つるが「鉄道と港」フェスティバルの実施による、観光誘客の推進

敦賀—長浜間鉄道開通130周年など、鉄道と港に関するアニバーサリーイヤーにちなみ、夜の敦賀を演出する「光」や、「食」、「遊び」、および「買う」、「知る」をテーマとしたイベントを展開し、期間中、県内外から72,600名の集客成果を得ました。



イルミネーション(光)

06 原子力関連企業の育成およびエネルギー戦略

原子力関連企業が多く参画する「エネルギー産業起業化研究会」と「廃止措置研究会」の合同によるセミナー開催や、土木・建築、電気、機械など、各分野における技術力向上研修、新製品企業連携による新分野進出にむけての共同研究を進めました。

また、エネルギーに携わる産・官の第一人者(JX日鉱日石エネルギー(株)内田副社長、甘利自民党調査会長(当時))を招いて、我が国における原子力を含む、エネルギーのベストミックスのあり方をテーマとする講演会を開催しました。



「エネルギー特別講演会」 JX日鉱日石エネルギー(株) 内田副社長

07 「敦賀ドレッシング」の販路拡大

敦賀ブランドの定着に向け、県立大学と共同開発した黒河マナや、小アジを使用した魚醤などを原料とする「敦賀ドレッシング」(2,200本)を、平成24年5月より市内の12店舗で販売開始するとともに、県内外のイベント会場や通販ネットなど、多様なチャネルでの販路拡大に努めました。



敦賀ドレッシングチラシ

08 会員ニーズを踏まえた相談事業の実施

会員事業所を対象に、ローラー作戦による地区別巡回相談事業を進めたほか、販売力の強化に向けたセミナー等を開催しました。

また、原子力発電所停止の影響による相談窓口(特別相談室)を開設し(午後8時までの夜間相談)、会員企業の経営改善を支援しました。

さらに、事業所の資金繰りや商品開発、販路の拡大を目指すため、各界の専門家による「エキスパートバンク」の積極的活用を図りました。

【年間実績】

- 巡回相談 1, 683件
- 金融相談、斡旋 246件
(内、マル経 17件)
- 専門家派遣相談 17件
- 商品開発及び販路拡大支援 10件
- 創業支援 9件



「販売力強化特別講座」(4回シリーズ)



大プロ協議会「定期総会」を開催



平成25年度 事業実施方針・ 収支予算が決定

6月12日に、大型プロジェクト関連企業協議会「第18回定期総会」を開催、平成25年度の事業実施方針・収支予算が承認されました。

原子力関係 陳情



5月13日、有馬会頭が敦賀市長、議長とともに原子力規制庁、経済産業省に経済振興、雇用確保の施策や財政出動、産業の創出を要請しました。

- ・地域の実業に応じた経済振興、雇用確保のための具体的施策を推進すること。
- ・資金繰りや雇用確保、人材育成などの経済・雇用対策に対して財政の出動や支援を行うこと。
- ・原子力発電所と共生のもと自立した発展ができるよう、地域の特性を活かした多様な産業の創出を支援すること。